

# 野村万作・萬齋 狂言公演

万作、萬齋の狂言を  
能楽堂で楽しむ  
大好評シリーズ



解説 野村 萬齋

狂言 苞山伏 野村 太郎

狂言 鬼瓦 野村 万作

狂言 大般若 野村 萬齋

令和2年

11月15日

13:00開演(12:30開場)

17:00開演(16:30開場)

2回公演

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂

[チケット料金] S席6,500円 | A席5,500円 | B席5,000円 |

U25 (B席) 2,500円 < ※公演時25歳以下の方対象(未就学児除く)  
ご入場の際に年齢がわかるものをご提示ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、着席可能な席を限定させていただきます。

[発売日] 会員先行 9月12日(土) | 一般 9月16日(水)

[チケット取扱い]

りゅーとぴあオンライン・チケット <https://piagettii.e-get.jp/ryutopia/pt/>

※新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを低減する観点から、10月31日までインターネット販売に限定させていただきます。  
ただし当日券は、窓口販売のみとなります。(インターネット販売は公演前日まで)できるだけ前売り券の購入にご協力ください。

[お問合せ] りゅーとぴあチケット専用ダイヤルtel.025-224-5521 (11:00~19:00/休館日を除く)



オンライン・チケット

◀QRコードからの  
アクセスはこちら





人間国宝・野村万作、古典にとどまらず現代演劇の演出や出演、  
映画主演など八面六臂の活躍をみせる野村萬齋による  
狂言公演を今年も開催します。

今回も目が離せない演目が目白押しです。  
野村萬齋による解説もどうぞお楽しみください。



第22回りゅーとぴあ古典狂言シリーズ野村万作・萬齋狂言公演  
令和2年11月15日(日) 13:00開演/17:00開演

解説 野村 萬齋

つと やま ぶし  
狂言 苞山伏

使いの者 野村 太郎  
山人 石田 淡朗  
山伏 内藤 連  
後見 中村 修一

おに がわら  
狂言 鬼瓦

大名 野村 万作  
太郎冠者 高野 和憲  
後見 深田 博治

休憩

一調一管

笛 一噌 幸弘  
小鼓 岡本 はる奈

だい ほん じゃ  
狂言 大般若

僧 野村 萬齋  
巫女 中村 修一  
施主 深田 博治  
後見 内藤 連

菴山伏 (つとやまぶし)

<あらすじ>

早朝から山に薪取りにきた山人が休んでいると、旅の山伏が通りかかり、近くで昼寝を始める。さらに通りかかった男は、山人の枕元に置かれた昼食の藁苞を見つけ食べてしまうが、山人の目を覚ます気配に慌てて寝た振りをする。まもなく目を覚ました山人は、昼食がなくなっていることに気づき、男を起こして問いただすと、男は素知らぬ顔で山伏に罪をなすりつける。あらぬ疑いをかけられた山伏は、真犯人を明らかにすべく祈禱をはじめが…。

和泉流の専有曲で、狂言には珍しく、推理小説のような味付けの展開が楽しめます。三人三様の人物設定にもご注目ください。

鬼瓦 (おにがわら)

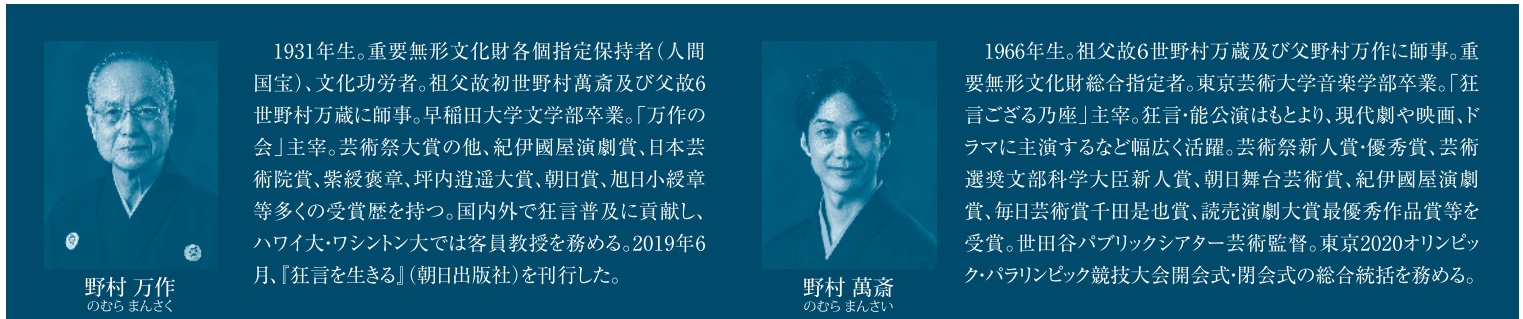
長らく在京した遠国の大名が、訴訟も済み帰国することになったので、太郎冠者を連れて、因幡薬師へ御礼の参詣に出かける。この薬師を国許へ勧請したいと思う大名は、堂の造作をみて回るうちに、屋根の破風(はふ)の上の鬼瓦に目がとまる。それに、例えようもない懐かしさを感じた大名は…。

なにか物を見て、誰かを思い出す。そういうこと、割とよくありませんか?この演目もそういった単純な構成ですが、ほのぼのとしたユーモアにあふれています。

大般若 (だいはんじゃ)

信心深い男の家を僧と巫女が共に祈祷に訪れる。毎月の決まりで巫女は神楽を舞い、僧は読経を始めるのだが、その鈴の音がやかましくて僧はお経が読めないと訴える。しかし巫女は神楽の由来を語り、全くやめようとしな。仕方なく僧は再び読経を始めるのだか…。

神仏への信仰の厚かった中世に、僧と巫女がかち合うというのは十分あり得たお話。商売敵の神楽に、次第に引き込まれていく僧の演技が見どころです。



1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。祖父故初世野村萬齋及び父故6世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。芸術祭大賞の他、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、旭日小綬章等多くの受賞歴を持つ。国内外で狂言普及に貢献し、ハワイ大・ワシントン大では客員教授を務める。2019年6月、『狂言を生きる』(朝日出版社)を刊行した。

野村 万作  
のむらまんさく

1966年生。祖父故6世野村万蔵及び父野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。狂言・能公演はもとより、現代劇や映画、ドラマに主演するなど幅広く活躍。芸術祭新人賞・優秀賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、毎日芸術賞千田是也賞、読売演劇大賞最優秀作品賞等を受賞。世田谷パブリックシアター芸術監督。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開会式・閉会式の総合統括を務める。

野村 萬齋  
のむらまんざい

以下のことをご了承の上、チケットをお買い求めくださいますようお願い申し上げます

- ◇未就学児はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要です。
- ◇お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
- ◇やむをえない事情により出演者、内容等が変更されることがあります。
- ◇車椅子席はりゅーとぴあチケット専用ダイヤルまでお問い合わせください。

サポートシステムのご案内(お申込み先/りゅーとぴあチケット専用ダイヤル025-224-5521)

- ◇託児サービス/対象: 生後6ヶ月~小学校2年生まで  
託児料: 未就学児1人1,000円、小学1・2年生1人1,500円
- ※公演日の2週間前までにお申し込みください。なお定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ※公演日前1週間を過ぎてのキャンセルは託児料金と同額のキャンセル料が発生します。
- ◇難聴者赤外線補聴システム/あらかじめお申込みください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の点にご留意ください

- ☑感染予防のため、通常とは異なる上演の形態で演じられる場合があります。
- ☑発熱や咳・咽頭痛などの症状がある方、体調に不安がある方は、ご来場をお控えください。
- ☑入口に消毒液を設置します。手指の消毒をお願いします。
- ☑必ずマスクの着用をお願いします。
- ☑ご来場の際には、社会的距離の確保をお願いします。
- ☑ご入場のお客様のご連絡先を、保健所等の公的機関に提供する場合があります。
- ☑入退場の時間や人数の制限、着席可能座席の制限を行う場合があります。
- ☑客席内での大声での会話はご遠慮ください。
- ☑社会情勢の変化により、公演内容の変更または中止する場合がありますので、今後の情報に十分ご注意ください。

会館のご案内

- ◇新潟駅万代口より車で15分
- ◇関越自動車道/磐越自動車道新潟中央ICより車で20分
- ◇新潟駅万代口よりバスで15~20分 萬代橋ライン(BRT)青山方面行「市役所前」下車徒歩5分
- ◇新潟空港より車で30分



白山公園駐車場のご案内

◇白山公園駐車場A.B.C.D合わせて約580台  
※障害者用駐車場スペースを用意しております。  
※りゅーとぴあには専用の駐車場がありません。  
なるべく公共交通機関をご利用ください。なお、  
自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)  
をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。